

## 【客観的な指標の算出方法】

さわらび学園中部福祉保育医療専門学校

### 【履修認定】

本校の履修認定は、成績要件と出席要件を全て満たしている者について行う。

また、原則、1年次に履修すべき授業科目全てに合格した者で、教職員で構成される進級考査会の審議を経て認められた者が2年次に進級でき、同様に、履修すべき授業科目全ての成績要件及び出席要件を満たす者が、教職員で構成される卒業考査会の審議を経て卒業となる。

### 【成績要件】

履修認定にかかる成績要件は、科目ごとに授業計画書（シラバス）に記載した方法による各担当教員の評価が、A～C（合格）であることとしている。

D、E（不合格）の場合は、再試験の受験が認められており、再試験の評価はC（合格）もしくはD（不合格）である。

### 【評価の方法】

学期末ごと（通年授業については学年末）に行う筆記試験、出席状況、授業態度、レポート提出、小テストの結果等を総合して厳格に評価する。

### 【出席要件】

出席時間数が授業時数の5分の4に満たない者は、当該科目の履修を認定しない。

### 【成績評価】

成績の評価は、AからEの5段階で行う。

A（80点以上）、B（70点以上79点以下）、C（60点以上69点以下）を合格とし、D（50点以上59点以下）、E（49点以下）を不合格とする。

D、E（不合格）であった場合は、再試験を受験することができる。ただし、その場合の評価は、CもしくはDである。